

目 次

I	調査の概要	1
1	調査目的	1
2	調査設計	1
3	回収結果	1
4	報告書の見方	2
II	調査結果の概要	3
1	地域とのかかわりの状況	3
2	自分自身の心配	4
3	地域保健福祉活動への参加意欲	5
4	今後の地域保健福祉のあり方	6
III	調査対象者の属性	9
IV	調査項目ごとの集計結果	13
1	地域とのかかわりの状況	13
2	自分自身の心配	23
3	地域保健福祉活動への参加意欲	27
4	今後の地域保健福祉のあり方	32
V	調査結果の分析	45
1	地域とのかかわりの状況	45
(1)	地域とのかかわりの程度	45
(2)	東日本大震災前後でのかかわり意識の変化	48
(3)	地域の人との支え合いの経験	60
(4)	地域の人から今後協力してもらいたいこと	62
(5)	地域の人に対して今後協力できること	64
(6)	地域の行事や活動への参加状況	66
(7)	地域の行事や活動への参加内容	68
(8)	地域の行事や活動への不参加理由	70
(9)	地域住民同士の交流や助け合いについての考え	72

2	自分自身の心配	76
(1)	地域で生活していく上での心配ごと	76
(2)	心配ごとが起きた場合の相談相手	80
(3)	地域における課題認識	83
(4)	地域や社会からの孤立を防ぐための取り組み	86
3	地域保健福祉活動への参加意欲	88
(1)	地域における福祉活動団体の把握	88
(2)	地域でのボランティア活動への参加経験	94
(3)	地域でのボランティア活動への参加内容	99
(4)	ボランティア活動への参加動機	102
(5)	ボランティア活動に参加するための条件	104
4	今後の地域保健福祉のあり方	106
(1)	現在住んでいる地域の安心度・充実度	106
(2)	行政と地域住民の関係のあり方	108
(3)	保健福祉サービス事業者に期待すること	110
(4)	市に期待する施策	118
(5)	地域保健福祉の担い手	119
VI	資料（調査票）	121